

# ライドアドベンチャー！～角島に沈む夕日を見に行こう！～

【プレステージ】7月6日（土）

【メインステージ】8月11日（日）～18日（日）

【目的】 グループの力を借りて様々な「自然体験」「生活体験」「社会体験」をする中で、力を発揮できる空間を作る方法を知りながら、自らも居心地のよい空間を体感することで自己有用感を高める。また、グループ内の関係を深めながら、コミュニケーションの場を増やし、様々な事にチャレンジすることで、成長できる自分を見つけ自己肯定感を高める一助とする。

【参加者】 小学5年生～6年生 16名

【プログラムの内容】 山口県内の青少年教育施設等を宿泊地として自分達の手でマウンテンバイクを漕いで移動していく。移動中のチェックポイントをあらかじめ決めておき、グループで行程を相談しながら目的地を目指す。

## プレステージ（7月6日）

“仲間と出会い関係の基礎を育むステージ”

- ・人間関係づくり
- ・メインステージの説明
- ・保護者説明会

## メインステージ（8月11日～18日）

“関係を築きながら様々な課題を解決していくステージ”

- ・目標設定、準備
- ・マウンテンバイクツアー
- ・チームチャレンジ（シーカヤック）
- ・テント泊、野外炊飯

- 11日：人間関係づくり、MTB 練習、野外炊飯 【山口徳地自然の家（山口市）泊】
- 12日：MTB 練習、テント設営練習、目標設定、準備 【山口徳地自然の家泊】
- 13日：MTB ツアー①山口徳地自然の家⇒ネムの丘キャンプ場、野外炊飯 【ネムの丘キャンプ場（萩市）泊】
- 14日：MTB ツアー②ネムの丘キャンプ場⇒松島キャンプ場、野外炊飯 【松島キャンプ場（長門市）泊】
- 15日：MTB ツアー③松島キャンプ場⇒油谷自然の家、野外炊飯 【油谷自然の家（長門市）泊】
- 16日：チームチャレンジ、MTB ツアー④油谷自然の家⇒角島灯台 【油谷自然の家泊】
- 17日：バス移動、片付け、BBQ 【山口徳地自然の家泊】
- 18日：ふりかえり

## プレステージ

※当初、1泊2日で開催する予定だったが、本所への取り付け道路が土砂崩れにより通行止めになったため、今年度は日帰り開催とした。



徳地地域交流センターで、参加者同士の交流を深めた。初めは緊張した様子だったが、活動を通して徐々に笑顔が見られるようになった。

## メインステージ（11・12日）



MTB ツアーに向けて、目標設定をしたり、MTB の練習、野外炊飯、テント設営等を行ったりした。

## メインステージ（13日）



グループごとにミッションをクリアしながら、本所からネムの丘キャンプ場までの約42kmのMTB ツアーを行った。時間の使い方やMTB の乗り方等課題も見つかった。

## メインステージ（14日）



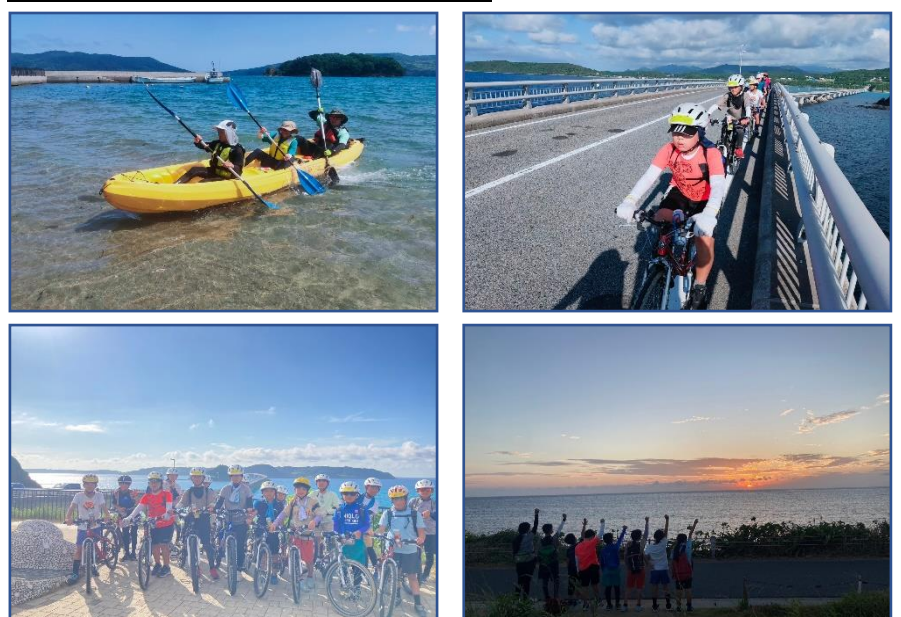
グループで休憩の取り方や隊列の順番等を工夫しながら、ネムの丘キャンプ場から松島キャンプ場までの約52kmのMTB ツアーを行った。到着後、グループごとにメニューを決めて野外炊飯を行った。

## メインステージ（15日）



松島キャンプ場から油谷自然の家までの約34kmのMTB ツアーを行った。途中道を間違えたグループもあったが、自分たちで気づき、MTB ツアーを再開していた。

## メインステージ（16日）



午前中は、油谷自然の家でシーカヤックを楽しんだ。午後は、油谷自然の家から角島灯台までの約20kmを走破し、全員で角島に沈む夕日を眺めることができた。

### 【参加者の声】

- ・ライドアドベンチャーに参加してよかったことは、みんなとコミュニケーションがとれて、いろいろな人と仲良くなったことです。
- ・がんばったことは、一人だけをなくすことです。一人だけ片付けている人がいたら自分が行ったり、みんなに手伝おうと声をかけたりしました。
- ・上り坂はきつかったけど、みんなで励まし合って協力して目標を達成することができました。

### 【成果と課題】

今年度は山口県内をマウンテンバイクで移動するという内容で開催した。チェックポイントとして県内の名所を設定したり、テント設営や野外炊飯、シーカヤック等の自然体験を取り入れたことで子どもたちに様々な体験を提供することができた。今後も継続していくためには、スタッフ配置や緊急時対応等について検討し、改善を図る必要がある。